

平成30年度 第2次鶴岡市総合計画策定
これまでの経過について

実施日	開催会議名等
平成29年 8月23日(水)	第1回 総合計画審議会の開催 ○諮問 ○協議：(1) 総合計画の策定について (2) 現状と課題について (3) これからのまちづくりで重視すべき事項について
平成30年	
1月27日(土)	第1回 対話と協働 市民ワークショップ 「つるおか未来カフェ」の開催 ○10年後の鶴岡とそのまちづくりについて考えよう
2月17日(土)	第2回 対話と協働 市民ワークショップ 「つるおか未来カフェ」の開催 ○あなたが考える鶴岡市の大事にしたい価値とは
2月19日(月)	第2回 総合計画審議会の開催 ○委嘱状交付 ○協議：(1) 総合計画の策定について (2) 現状と課題について (3) これからのまちづくりで重視すべきこと
3月14日(水)	第1回 市民文教専門委員会の開催 ○委嘱状交付 ○協議：(1) 各分野の現状と課題について
3月14日(水)	第1回 厚生専門委員会の開催 ○委嘱状交付・協議：同上
3月19日(月)	第1回 社会基盤専門委員会の開催 ○委嘱状交付・協議：同上
3月20日(火)	第1回 産業専門委員会の開催 ○委嘱状交付・協議：同上
3月29日(木)	第1回 企画専門委員会の開催 ○委嘱状交付 ○協議：(1) 現状と課題について (2) これからのまちづくりで重視すべきこと

実施日	開催会議名等
4月26日(木)	第2回 企画専門委員会の開催 ○協議：(1) これからの10年で鶴岡市のまちづくりに重視したい着眼点について
5月18日(金)	第2回 厚生専門委員会の開催 ○協議：(1) 着眼点を踏まえた現状・課題及び施策の方向性について
5月28日(月)	第2回 社会基盤専門委員会の開催 ○意見交換：鶴岡駅前及び鶴岡公園周辺地区で予定されている事業について
5月30日(水)	第2回 産業専門委員会の開催 ○協議：(1) 着眼点を踏まえた現状・課題及び施策の方向性について
6月1日(金)	第2回 市民文教専門委員会の開催 ○同上
6月5日(火)	第3回 企画専門委員会の開催 ○協議：(1) 『目指す都市像とまちづくりの基本方針』の素案について
6月26日(火)	第3回 社会基盤専門委員会の開催 ○協議：(1) 着眼点を踏まえた現状・課題及び施策の方向性について
6月30日(土)	第3回 対話と協働 市民ワークショップ 「つるおか未来カフェ」の開催 ○9つの着眼点から考えるこれからの鶴岡に必要なこと
8月20日(月)	第4回 社会基盤専門委員会の開催 ○協議：(1) 施策体系図及び政策項目（施策の方向）について
8月21日(火)	第3回 厚生専門委員会の開催 ○同上
8月21日(火)	第3回 産業専門委員会の開催 ○同上
8月27日(月)	第4回 企画専門委員会の開催 ○協議：(1) 総合計画構成素案について (2) めざす都市像及びまちづくりの基本方針について (3) 各専門委員会の実施状況 ほか
8月31日(金)	第3回 市民文教専門委員会の開催 ○協議：(1) 施策体系図及び政策項目（施策の方向）について

第2次鶴岡市総合計画（構成素案）

基本構想 編

第1 はじめに

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の構成と期間
 - (1) 基本構想
 - (2) 基本計画
 - (3) 計画期間
- 3 前計画の策定からこれまでの経過
- 4 計画の背景と課題

第2 めざす都市像とまちづくりの基本方針

- 1 めざす都市像

『

企画専門委員会で検討中

』

- 2 まちづくりの基本方針

・ 『

企画専門委員会で検討中

・ 『

・ 『

第3 施策の大綱

- 1 地域の生活環境を保全し、一人ひとりの心が通い合い、お互いを見守り、支え合い、安心して暮らしていける地域コミュニティを構築します
- 2 市民一人ひとりが生涯を通じて安心して健やかに暮らすことができる健康福祉社会を形成します
- 3 歴史と伝統に育まれた優れた文化のもと、ふるさと鶴岡を愛する、いのち輝く人間の育成に向けて学びや体験ができる環境を整えます
- 4 人が集いチャレンジできる資源・経済循環型の魅力ある農林水産業、農山漁村を形成し、農林水産業の産出額のさらなる拡大と農林水産業者の所得向上を目指します
- 5 市民の暮らしを潤す力強い産業を振興するとともに、地域経済を支える人材を育てながら、新しい時代の交流を図り、多くの人をひきつける地域をつくります
- 6 地域の生活や活動を支える基盤を整えるとともに、交通・情報ネットワークをさらに充実させて市域内外の交流を拡大します
- 7 各地域固有の特性や地域資源を最大限に生かし、地域住民が誇りと愛着を持ち、安心して暮らし続けることができる地域づくりを行います

第4 計画の指標

- 1 人口と世帯
 - (1) 総人口
 - (2) 年齢別人口
 - (3) 就業人口
 - (4) 世帯
- 2 土地利用
 - (1) 農用地
 - (2) 森林地域
 - (3) 海岸部
 - (4) 市街地
 - (5) 工業用地
 - (6) 低未利用地

第5 計画の推進方針

- 1 対話と協働による政策推進
- 2 効果的で効率的な行財政運営

基本計画 編

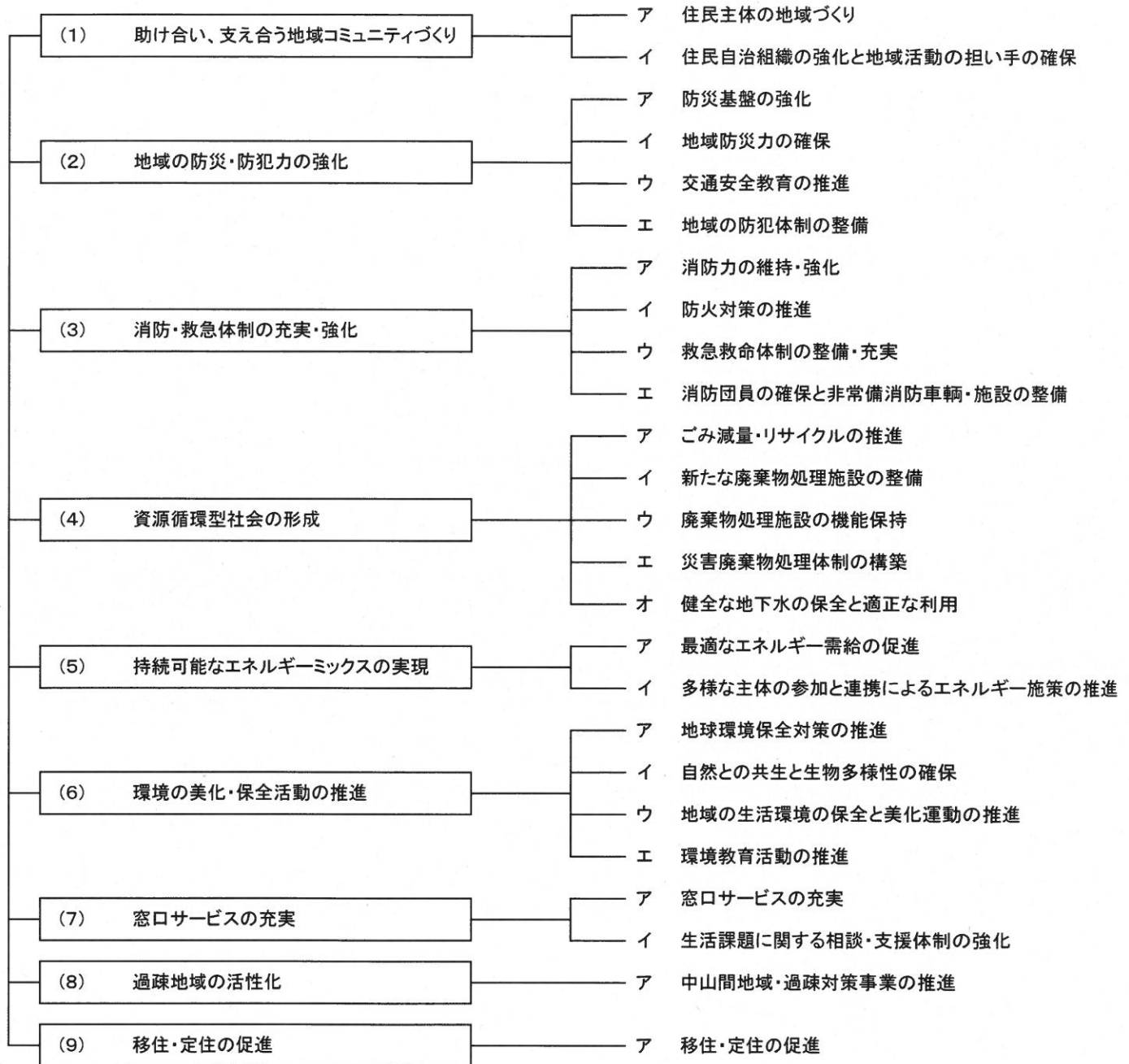
第1 基本計画の内容

- 1 地域の生活環境を保全し、一人ひとりの心が通い合い、お互いを見守り、支え合い、安心して暮らしていける地域コミュニティを構築します
- 2 市民一人ひとりが生涯を通じて安心して健やかに暮らすことができる健康福祉社会を形成します
- 3 歴史と伝統に育まれた優れた文化のもと、ふるさと鶴岡を愛する、いのち輝く人間の育成に向けて学びや体験ができる環境を整えます
- 4 人が集いチャレンジできる資源・経済循環型の魅力ある農林水産業、農山漁村を形成し、農林水産業の産出額のさらなる拡大と農林水産業者の所得向上を目指します
- 5 市民の暮らしを潤す力強い産業を振興するとともに、地域経済を支える人材を育てながら、新しい時代の交流を図り、多くの人をひきつける地域をつくります
- 6 地域の生活や活動を支える基盤を整えるとともに、交通・情報ネットワークをさらに充実させて市域内外の交流を拡大します
- 7 各地域固有の特性や地域資源を最大限に生かし、地域住民が誇りと愛着を持ち、安心して暮らし続けることができる地域づくりを行います

第2 基本計画の取組方法

- 1 未来創造のプロジェクトの設定
- 2 PDCA サイクルによる計画の進行管理

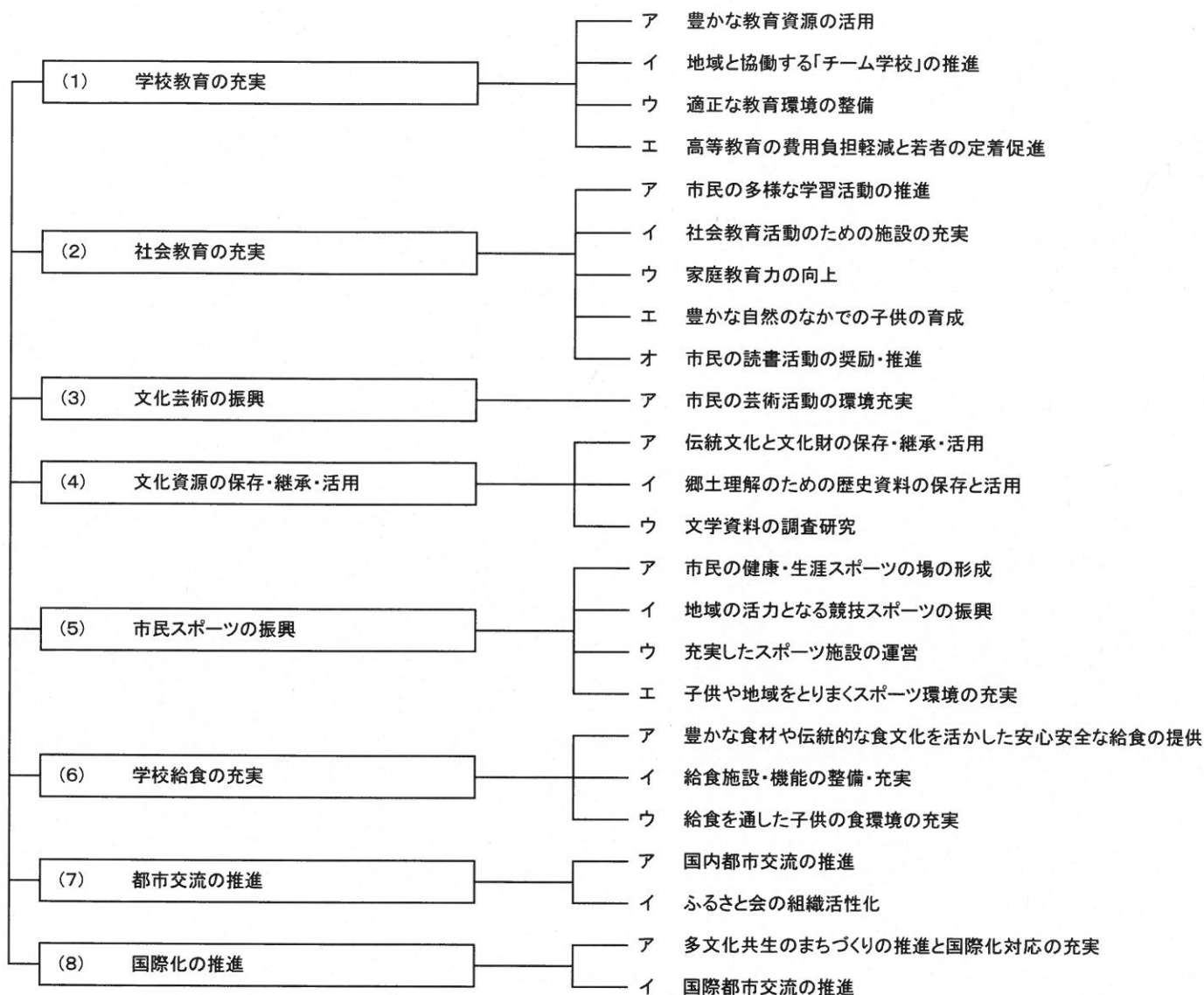
1. 地域の生活環境を保全し、一人ひとりの心が通い合い、お互いを見守り、支え合い、安心して暮らしていける地域コミュニティを構築します



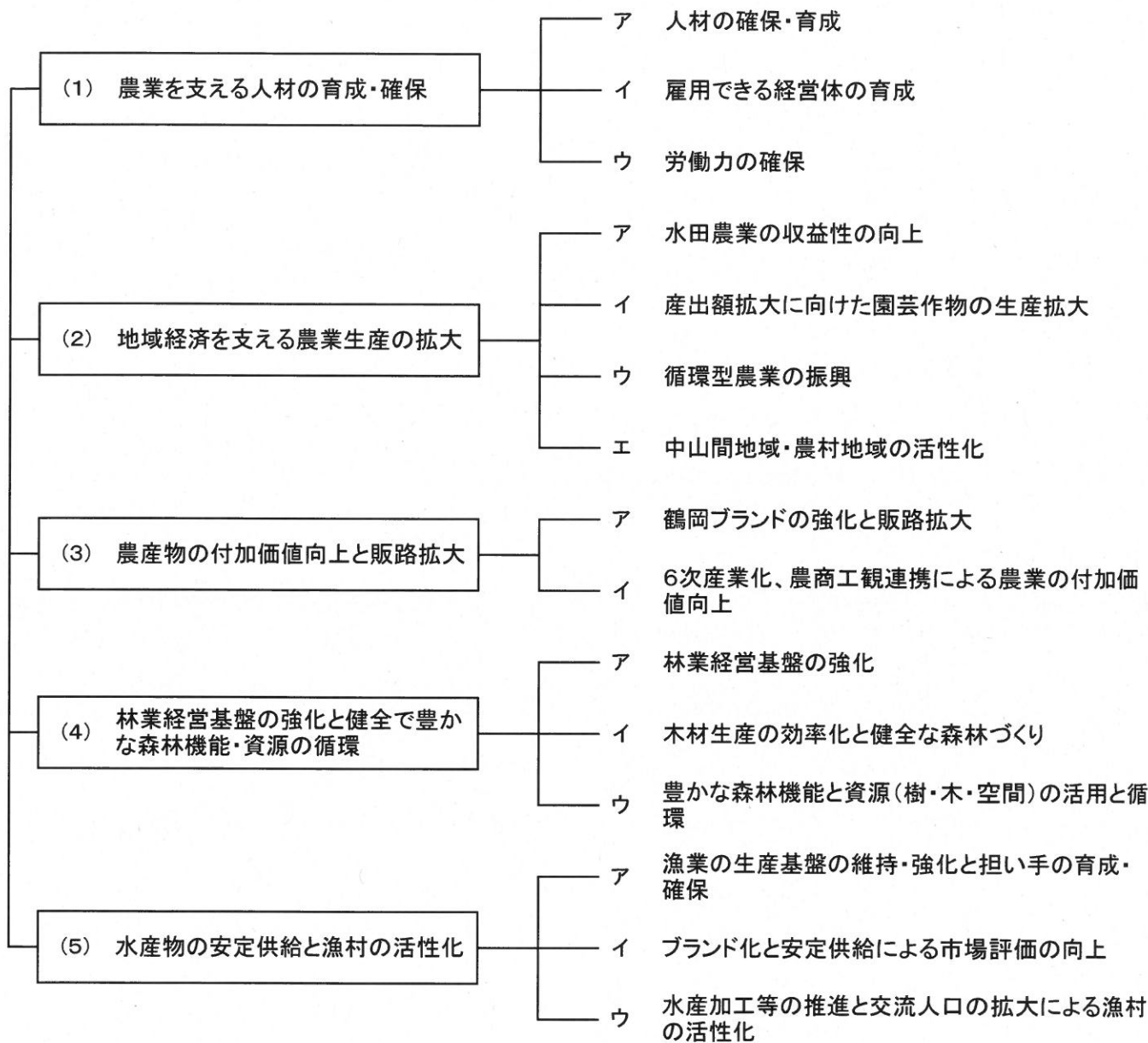
2. 市民一人ひとりが生涯を通じて安心して健やかに暮らすことができる健康福祉社会を形成します



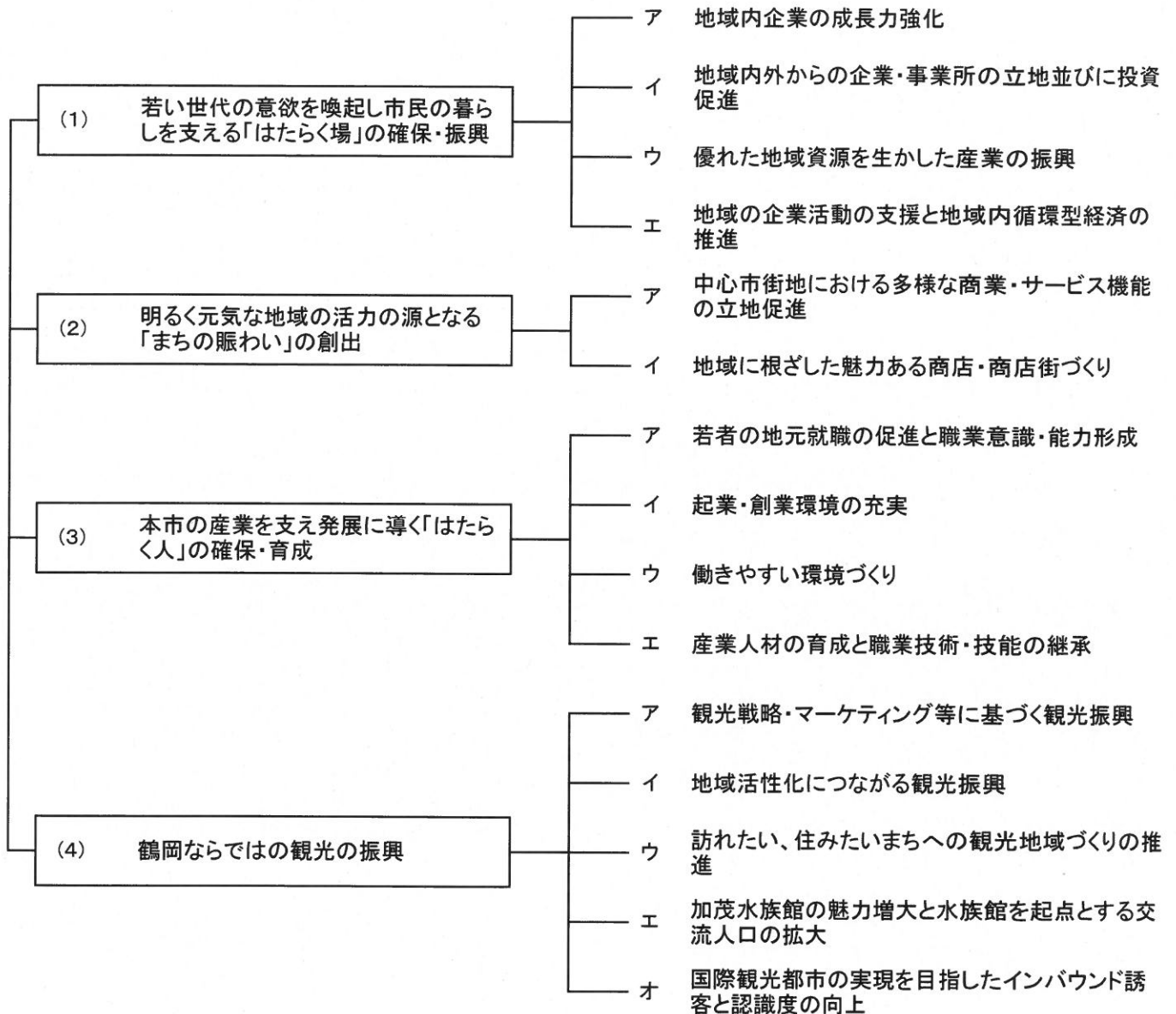
3. 歴史と伝統に育まれた優れた文化のもと、ふるさと鶴岡を愛する、いのち輝く人間の育成に向けて、学びや体験ができる環境を整えます



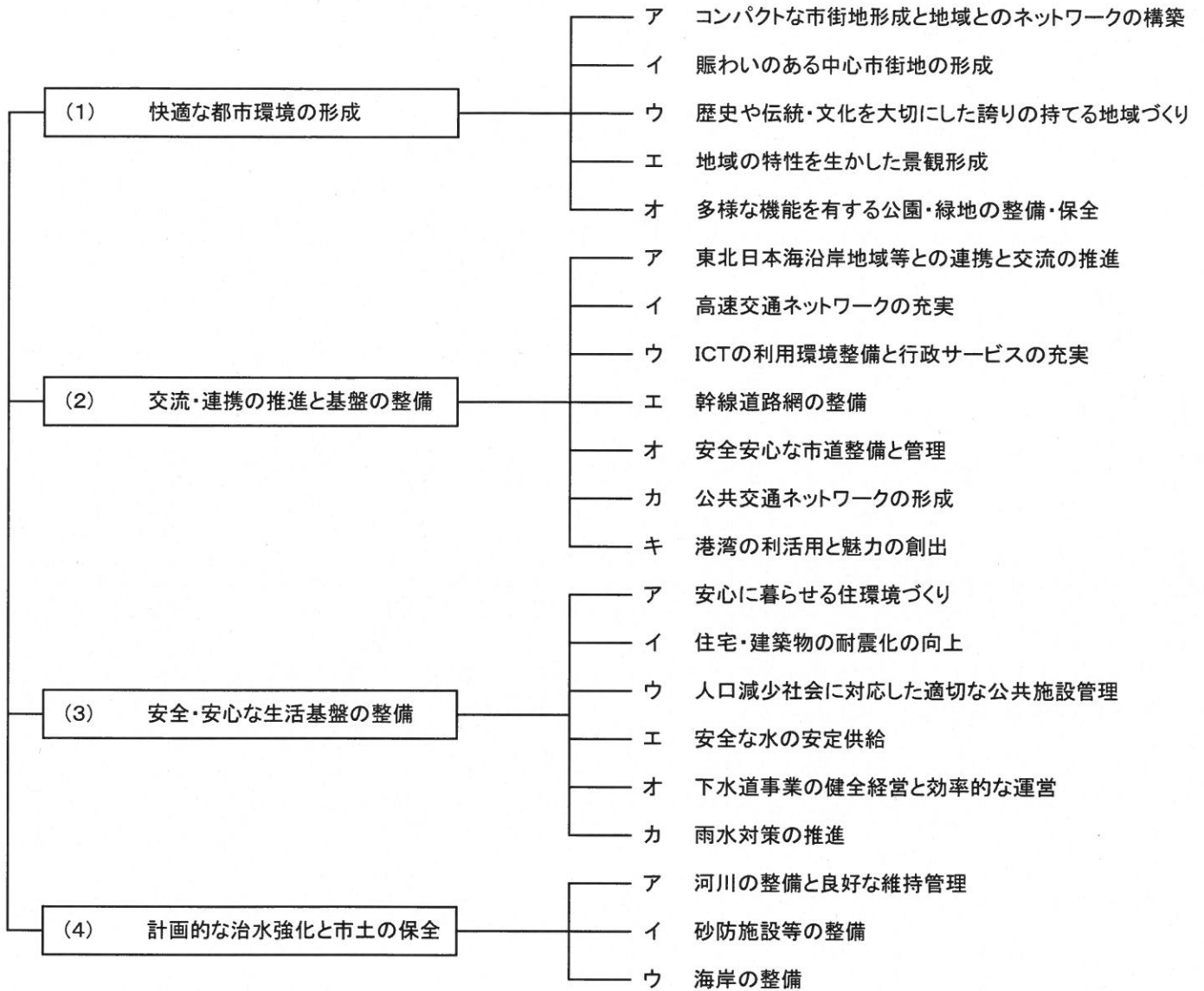
4. 人が集いチャレンジできる資源・経済循環型の魅力ある農林水産業、農山漁村を形成し、農林水産業の産出額のさらなる拡大と農林水産業者の所得向上を目指します



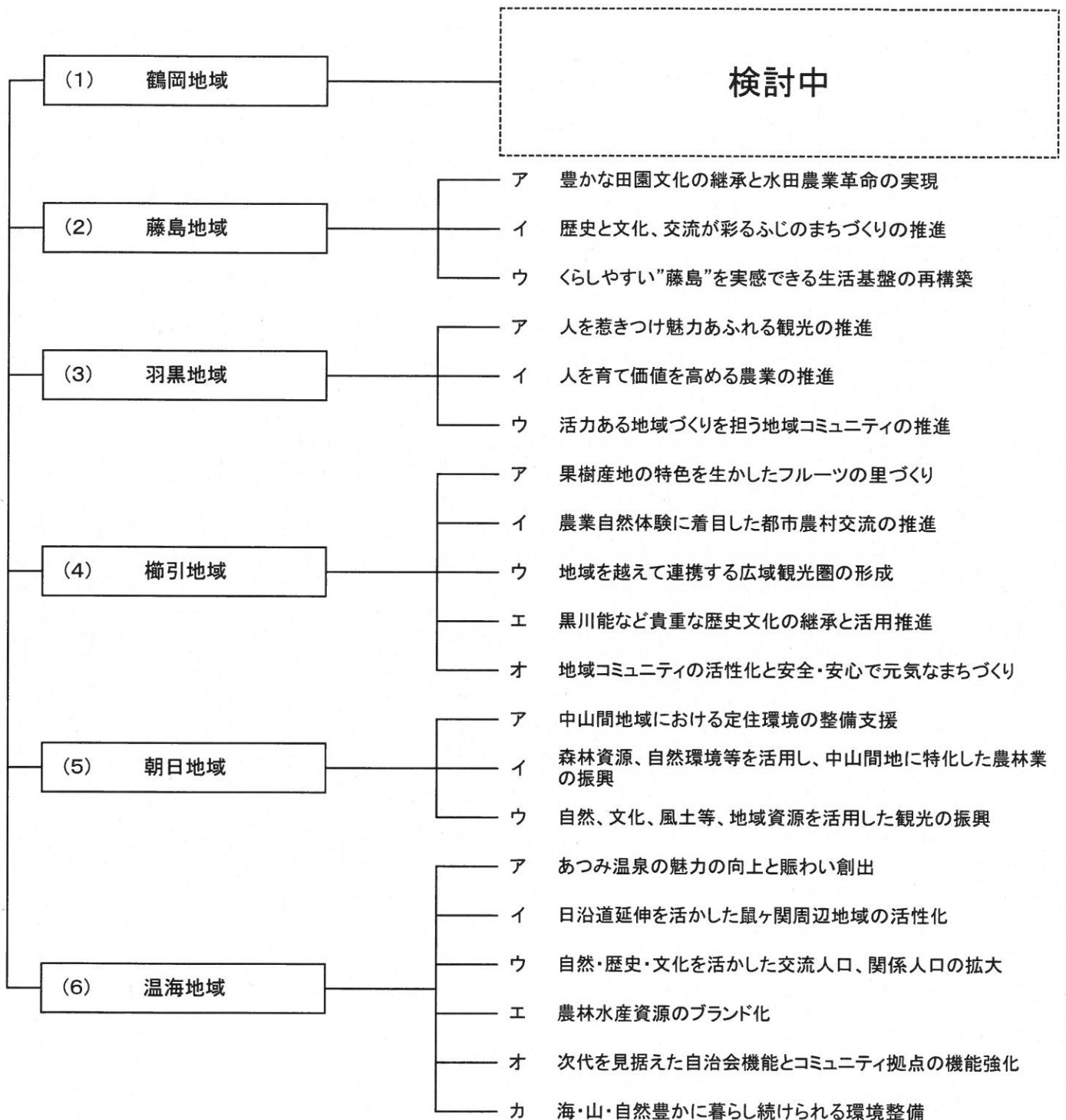
5. 市民の暮らしを潤す力強い産業を振興するとともに、地域経済を支える人材を育てながら、新しい時代の交流を図り、多くの人をひきつける地域をつくります



6. 地域の生活や活動を支える基盤を整えるとともに、交通・情報ネットワークをさらに充実させて市域内外の交流を拡大します



7. 各地域固有の特性や地域資源を最大限に生かし、地域住民が誇りと愛着を持ち、安心して暮らし続けることができる地域づくりを行います



第3節 羽黒地域

(1) 人を惹きつけ魅力あふれる観光の推進

○施策の方向

手向門前町の修景整備や出羽三山精進料理の魅力発信など門前町としての魅力向上のための取組を推進します。

また、松ヶ岡開墾場については、蚕室等の歴史や魅力を発信する拠点としての保存・活用整備を進めるとともに、松ヶ岡地域への支援を継続します。

こうした取組に加え、インバウンド等に対応するため老朽化した既存観光施設の再整備を図るとともに、映画を活用した誘客、観光施設の連携による周遊型の観光誘客施策の強化を図ります。

○主な施策

- ①手向門前町の歴史的まちなみの整備推進、固有の食文化である出羽三山精進料理の魅力や松例祭大松明行事などの出羽三山の伝統行事を継承、発信するなど、地域資源を活用するための活動への支援を行い、交流人口の拡大を図ります。
- ②鶴岡市歴史的維持風致維持向上計画等に基づき史跡内建造物の保全等を図るとともに、平成26年3月に松ヶ岡地域が策定した「松ヶ岡地域振興ビジョン」に基づき地域が主体的に行う事業を支援します。
- ③中山間地域の広大な土地を活用した映画ロケ施設が観光誘客資源となっていることから、映画ロケ誘致や映画を活用した誘客事業に対して支援を行うとともに、羽黒を訪れる観光客を地域全体で取り込んでいくため、観光情報の発信や魅力ある観光周遊ルートの設定など交流人口の拡大に向けた取組を進めます。

施策の成果指標

項目（測り方）	現状値	目標値
月山・羽黒山の観光客数	(H29) 737,200人	800,000人

(2) 地域の特色を生かし価値を高める農業の推進

○施策の方向

羽黒地域の特産物である庄内柿やアスパラガスなどの園芸作物について、高品質な農産物の生産体制の確立、新品種導入や新たな栽培技術の導入を支援し、土づくり等による付加価値の向上による産地のブランド化を図ります。

月山高原ハーモニーパークや旧月山高原活性化センターなどの既存施設につ

いては、地域の生産者や民間による有効活用を図り、農業体験等を通じた都市交流の拡大、地域の活性化を図ります。

○主な施策

- ①雄大な景観を楽しむことができる月山高原エリアにおいては、アクセス環境の変化により月山への経由地となったことを産業振興に生かすため、月山高原ハーモニーパークを再整備し、民間活力を活用しながら、農業者や農業関係団体が観光と連携して取り組む事業を支援します。
- ②羽黒地域の特産物である庄内柿やアスパラガスなど園芸作物について、新規や更新の植栽支援、高品質で安定的な栽培方法の確立、耕畜連携した土づくりの推進によりブランド化を図り、農業産出額の増加と産地としての維持拡大を目指して、県や農協等の関係機関と連携し、生産者及び生産者組織を支援します。

施策の成果指標

項目（測り方）	現状値	目標値
堆肥販売量	(H29) 2,422 t	2,494 t

(3) 活力ある地域づくりを担う地域コミュニティの推進

○施策の方向

防災、福祉、その他の地域課題に対して、自治振興会と連携した市民との協働による取組を進めます。また、自治振興会に対して、財政的支援等のほか、活動拠点であり、住民活動の場でもある地域活動センターの計画的な整備、修繕等を図り、広域コミュニティの活力向上を支援します。

高齢者などの交通弱者に対しては、交通手段の確保と拡充に取り組みます。

○主な施策

- ①市民との協働による、よりよい地域づくりを推進するため、地域の課題に対して、行政と地域が連携して解決に向けた取組を進めます。
また、活動拠点であり、緊急時の避難場所でもある地域活動センターについて、施設の長寿命化を図るとともに、住民が快適に利用でき、かつ非常時にも安全が確保できる施設に整備します。
- ②路線バスの廃止に伴い、交通空白地域の高齢者等の日常生活の足を確保するために、現在運行している市営路線バスのより利用しやすい運行方法を住民とともに検討し、さらなる利便性の向上と利用者の拡大を図ります。

施策の成果指標

項目（測り方）	現状値	目標値
地域活動センター利用者数（4地区合計）	(H29) 41,842人	現状値を上回る

平成30年度 第2次総合計画策定

今後の日程等について

開催会議名等	実施（予定）日等
総合計画審議会（第3回）の開催	9月20日（木）午前9時30分～
市議会への説明（鶴岡市総合計画について）	9月27日（木）午後予定
各専門委員会の開催	10月中旬～11月中旬頃 予定
総合計画審議会（第4・5回）の開催	11月下旬～12月中旬頃 予定
答申	1月上旬 予定
市議会への説明（答申について）	1月上旬 予定
市民からの意見公募（パブリックコメント）	1月中旬～2月中旬 予定
市議会3月定例会への提案（基本構想）	3月中 予定
策定・公表	3月末 予定

地域まちづくり未来事業 現段階での検討イメージ

【羽黒地域】

No.	事業名	事業内容	事業期間
1	歴史的風致維持向上計画事業(継続・拡充)	手向まちなみ保全等のための建築物等修景整備への補助、まちづくり活動支援、道路等修景整備	H31~H34
2	人を惹きつける観光推進事業	羽黒山・手向宿坊街におけるフリーWi-Fiエリアの整備(インバウンド対応)、ホームページ・パンフレットの多言語化及びインバウンド用出羽三山アプリ製作支援、観光施設周遊のための二次交通整備	H31~H33
3	出羽三山精進料理魅力発信事業(地域活性化事業継続・拡充)	精進料理をテーマとした観光振興事業への補助	H31~H33
4	新島友好盟約35周年記念事業	小学生新島サマー交流記念事業(交流期間、訪問範囲の拡大ほか)、市民の記念訪問(記念行事への参加)への補助	H31
5	松ヶ岡地域振興ビジョン推進事業(地域活性化事業継続・拡充)	地域資源を活用した住民主体の賑わいづくりや魅力発掘・促進事業への補助	H31~H33
6	観光地受入環境整備事業	観光案内看板の設置、いでは文化記念館へのコインロッカー設置、いでは文化記念館改修により受入環境を整備	H31~H34
7	月山高原ハーモニーパーク及び周辺エリア活性化事業	ひまわり等植栽のほかイベント等の活性化事業への補助(地域活性化事業継続)及び月山ハーモニーパークの再整備	H31~H33
8	映画ロケ等支援事業(地域活性化事業継続・拡充)	映画を活用した誘客、ロケ地として全国への魅力発信等の事業への補助	H31~H33
9	観光地花いっぱい事業(地域活性化事業継続・拡充)	観光地としてのイメージ向上を図るため、道路沿いへの花の植栽・管理に対して補助	H31~H33
10	羽黒山石段マラソン全国大会支援事業(地域活性化事業継続)	羽黒山石段マラソン全国大会の運営補助	H31~H32
11	出羽三山フェス(仮称)出店補助事業	食文化の発信と販売促進のため、羽黒町観光協会会員のイベント出店に補助	H32~H33
12	産地ブランド化推進事業	農作物用「羽黒産」シール作成補助、アスパラガス産地復興支援、産直施設立ち上げ等支援	H31~H33

地域まちづくり未来事業 現段階での検討イメージ

【羽黒地域】

No.	事業名	事業内容	事業期間
13	次世代人材育成事業	地域の次世代リーダーや担い手の育成のための研修補助、羽黒育英会奨学生の拡大と財政基盤強化支援	H31～H33
14	安全・安心の地域づくり事業	二次避難所指定施設に防災資機材庫を整備、防災無線情報デジタル個別受信機購入への助成、地域活動センター等公共施設へのAED設置	H31～H33
15	羽黒コミュニティセンター・泉地区地域活動センター改築事業	市民や地域コミュニティの活動拠点施設の長寿命化及び使いやすさの向上を図るための大規模改修	H31～H33
16	農村センターグラウンド等整備事業	生涯スポーツ活動の充実のためのグラウンドの土壌改良と公衆トイレの改築	H33
17	羽黒地域市営バス毎日運行事業	利便性の向上を図るため隔日運行を毎日運行に拡充。需要の調査の後、3年間の試験運行で地域の満足度を評価し、継続の可否を判断	H32～H34
18	介護予防のための送迎用車運行支援事業	住民主体の介護予防活動における送迎車運行に係る経費の補助	H31～H35
19	地域婚活支援事業	市の婚活支援事業に参加しない・できない未婚者に対する自治振興会独自の婚活の取り組みへの支援	H32～H33
20	高齢者世帯への生活支援事業	一定の条件を満たす高齢者等世帯の雪囲いと取外しに要する経費及び家具等の転倒防止器具の購入、取付費用への助成	H31～H34
21	蝦夷館公園再整備事業	住民主体の公園利活用を推進するため、公園を再整備	H31～H33
22	歩行者安全対策事業	歩行者の安全を確保するため、温泉施設ゆぼか前水路への転落防止のための柵を設置	H31